リアル開催のみ
限定 1,071名

就労支援フォーラム NIPPON 2023

10th

10年目の真実

～大反省会と改善計画～

2023.12.16［SAT］
－12.17［SUN］

ベルサール渋谷ファースト in 東京

日本就労支援フォーラム NIPPON

開催は「リアル」のみ。会場でお会いしましょう

2014年の初開催以降、事業所、企業、自治体、行政、医療、研究・教育機関など、就労支援にかかわるキーパーソンがさまざまな議論を続けてきた「就労支援フォーラムNIPPON」は、今年で10回目を迎えます。この10年でできたこと、積み残したままであること、新たな課題となっていることを共有し、取り組みを加速させることを目的に、今年も12月に開催します。まずは速報で概要のご案内です。なお、今回は、オンラインでのライブおよびアーカイブの配信は行いません。2日間、新会場「ベルサール渋谷ファースト」にて、直接・対面で徹底的に議論を戦わせ、交流を深め、全力で未来へ進みます。

必見

選ばれしプレゼンテーション

今年のテーマは「進化・深化・真価」。現場の支援者がステージ上でその取り組みを発表するプレゼンテーション企画を今回も行います。A4ペラ1枚の「抄録」でエントリーできます。募集要項や期間は公式サイトで。

この10年を大反省

就労継続支援A型・B型、就労移行支援・定着支援、企業就労まで。個別の分科会で、これまでの10年をあらためて厳しく省みたうえで、具体的な改善へ向かいます。

新しい風とともに

デジタルを活用した実践や脱福祉型就労支援、欧米に限らない海外最新事例、「WORK! DIVERSITY」などの分科会も実施予定です。そして今回、基調講演は高校3年生が行います。

必聴

激論！ディスカッション

当事者が語り尽くす「なぜ？どうして？障害当事者から見る支援と雇用」、複数の政党から政治家が登壇し討論する政治家バトル企画など、多種多様なパネルディスカッションも。

必須

科学的、定量的支援

その支援、「日々ただ繰り返す」「行き当たりばったり」「たまたま」ではないですか？当事者と支援者のコミュニケーションに基づく科学的なアセスメントを基底とした就労支援を実装してください。

必修

法改正と報酬改定

障害者就労支援をめぐる法制度や報酬に関するこの10年を厚生労働省とともに振り返りつつ、法改正と報酬改定における今後の重要ポイントをしっかり整理・共有します。

プログラムの詳細やお申し込みは公式サイトで

hataraku-nippon.jp/forum-2023/

このチラシは、10月発行予定の通常パンフレットに先立って、就労支援事業を行う皆様へ一足早くご案内するための速報チラシです。例年、申込締切日を待たずに満員となりますが、今年は特にリアル（会場）開催のみのため定員が非常に限られており（会場席数の上限=1,071名）、かなり早い時期=9月から参加申込が殺到する見込みです。くれぐれもお早めにお申し込みください。

- ［日時］2023/12/16（土）13:00–20:30、12/17（日）9:00–16:00
- ［会場］ベルサール渋谷ファースト（東京都渋谷区東1-2-20 住友不動産渋谷ファーストタワー B1・2F）
- ［対象］障害者就労支援事業者、企業、行政、医療従事者、障害当事者・家族、そのほか障害者就労支援にかかわる関係者・機関
- ［定員］1,071 名（会場参加のみ。オンライン配信はありません）
- ［参加費］事前申込 8,000 円（税込）【事前申込受付 9/19（火）10:00– 11/16（木）17:00 】
  ※当日申込受付はありません 定員に達した時点で締め切らせていただきます
- ［主催］日本財団　●［後援］厚生労働省（申請中）

就労支援フォーラムNIPPON 2023 事務局（東武トップツアーズ株式会社 官公庁事業部）　〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル18階（9:30–17:30 ※土日祝休業）
［TEL］050-9014-8423　［FAX］03-6279-2430　［メール］forum_nippon@tobutoptours.co.jp　［担当］佐藤・尾﨑・大野・坂本・高橋・萩原